

25/01/05 【新年交礼会】

1月5日（日）網走セントラルホテルにて、網走青年会議所新年交礼会が開催されました。第74代理事長である土屋宗章君より、2025年度理事長としての思いを熱く語っていただきました。本年度のスローガンは「夢」。その言葉には、地域の未来を切り拓く志と、青年会議所メンバー一人ひとりの挑戦を後押しする強いメッセージが込められており、会場全体が新たな一年への決意に包まれました。



25/01/16 【定時総会】

1月16日（木）オホーツク・文化交流センター（愛称：エコセンター2000）にて、定時総会が執り行われました。総会では、2024年度本

決算を経て、2025年の基本方針・枠組・予算・各委員会の事業計画などの審議可決が行われ、新たな年度の運動が正式にスタートを切る運びとなりました。メンバー全員が責任と期待を胸に、地域により良い変化をもたらす一年への第一歩を踏み出しました。



25/01/19 【第4回主催実行委員会】

1月19日（日）白老の地にて、第4回主催実行委員会が開催され、「第74回北海道地区大会網走大会」の趣旨・大会テーマについて討議上程されました。趣旨文は地区大会の全体の開催背景で、なぜ地区大会を開催するのかを詰め込んだ文章であり、皆様にお示しする重要な場となりました。



25/02/03【2月第1例会】

2月3日（月）網走セントラルホテルにて2月第1例会「～網走の市政と共に！！～」が開催されました。本例会は、市政の新たなビジョンと共に地域課題解決への足がかりとするために、網走市のまちづくりに対する考えを理解し、青年会議所運動の効果を最大化させる環境を整えることを目的に開催されました。

当日は、来年度に改正される第3期網走市まち・ひと・しごと創成総合戦略や、今後の市政の方向性について学ぶ機会として、講師に網走市長 水谷洋一様、および総合戦略作成に携わっていた網走市 企画総務部・企画調整課長 佐々木司様をお招きし、今後の市政や方向性や、市を運営する行政のビジョンについてご講話をいただきました。まちづくりに取り組む上での行政と市民の連携の重要性を再確認するとともに、青年会議所として果たすべき役割を明確にする貴重な機会となりました。



25/02/08【流氷まつり】

2月8日（土）～9日（日）の二日間にわたり、第60回あばしりオホーツク流氷まつりが網走港にて開催されました。今年の流氷まつりは例年通りの会場で開催され天候が心配されましたが、盛況に終えることができました。

網走青年会議所は、地域のにぎわい創出と啓発活動の一環として、流氷輪投げおよび北方領土変換署名活動を実施いたしました。流氷輪投げでは、カニやホタテなどの景品を目指して多くの方に楽しんでいただき、老若男女問わず笑顔あふれる場となりました。

寒空の下であっても、地域の活力を感じることができた本事業は、今後の運動にも大きな活力となるものとなりました。



25/02/09 【第 5 回主催実行委員会】

2月9日（日）室蘭の地にて、第5回主催実行委員会が開催されました。第74回北海道地区大会網走大会に関する趣旨および大会テーマについて協議上程がされ、地区大会の骨格を形成する上で非常に大切なクールとなりました。



25/02/15 【第 2 回実務者会議】

2月15日（土）網走の地にて、第2回実務者会議が開催されました。

本会議には主催の皆様にもお越しいただき、厳かな雰囲気の中での実施となりました。会議の中では、部会ごとに自己紹介が行われ、メンバー一人ひとりが自身の想いと役割を共有する時間となりました。



25/03/08 【第 6 回主催実行委員会】

3月8日（土）帯広の地にて、第6回主催実行委員会が開催されました。当日は、約6ヶ月議論を重ねてきた「第74回北海道地区大会網走大会」の趣旨文とテーマの審議直前の最終協議が行われ、これまで積み重ねてきた想いと議論の成果を確認する極めて重要な機会となりました。



25/03/09 【第 2 回会員会議所会議】

3月9日（日）、帯広の地にて第2回会員会議所会議及び第74回北海道地区大会契約調印式並びに主管・副主管締結式が執り行われました。本会議は、北海道地区協議会の運動を集約し、地区の未来を見据えたビジョンを全道に発信する場として、大変意義深いものとなりました。参加した各地青年会議所メンバーが一体となり、今後の運動の方向性と責任を共有する重要な機会となりました。



25/03/15 【第3回実務者会議】

3月15日（土）小樽の地にて、第3回実務者会議が開催されました。本会議では、今後の事業計画について共有がなされ、実施に向けた課題や工夫についても活発な意見交換が行われました。これからの展開に向けて、組織全体の士気が一層高まる機会となりました。



25/03/24 【3月第1例会】

3月24日（月）斜里町立 B&G 斜里財団斜里海洋センターにて、2LOM 合同例会が開催されました。今回の例会では、友情を育むために名前を呼んでから相手に球をぶつけるなどの特殊ルールを織り交ぜたドッチボールで交流を図りました。

学生ぶりにするドッチボールは、ゆっくり身体を動かしながらいろんなことを思い出す懐かしい時間となり、大きな声で声をかけたりしてとても良い汗をかき充実した時間を過ごしました。また、足を広げ飛び跳ねたりする姿など、メンバーの新しい一面が見られたことも、この例会の大きな魅力のひとつでした。



25/04/02 【4月第1例会】

4月2日（月）オホーツク文化交流センター（エコセンター2000）にて、4月第1例会「～網走再考：地域資源の新たな価値発見～」が開催されました。

本例会では、個々の会員の見識を深め運動の効率を上げるために、上川大雪酒造株式会社代表取締役社長 塚原敏夫様を講師にお招きし、上川町における実際のまちおこし事例についてご講話いただきました。

塚原様からは、保有する地域資源に付加価値を加えた新たな価値の提案について具体的な実践事例をもとにお話しいただき、会員一人ひとりが地域の魅力と特色に対する知見を深める貴重な機会となりました。今後の網走における地域資源の活用に向けて、実践的な学びと気づきを得ることができた例会となりました。



25/04/13 【第 7 回主催実行委員会】

4月13日（日）苫小牧の地にて第7回主催実行委員会が開催されました。各部会議案の初上程が行われ、いよいよ具体的な事業内容が形となり始める重要な局面を迎えました。各部会より提出された議案には、それぞれの視点から大会の価値を高めようとする意欲と工夫が込められており、今後のさらなる議論とブラッシュアップに向けた土台が築かれました。



25/04/19 【第 4 回実務者会議】

4月19日（土）網走の地にて第4回実務者会議開催されました。いよいよ本格的に各部会の議案が上程される段階に入り、それぞれの議案には、地域や会員に対する想いが込められており、実現に向けた具体的な計画と課題への対応策も提示されました。



【第 74 回 北海道地区大会のお知らせ】

日本青年会議所北海道地区協議会が主催するこの大会は、網走市を舞台に2025年9月5日（金）、6日（土）、7日（日）に開催されます。地域社会の未来を担うリーダーたちが集い、活発な議論と交流が行われます。

◇開催テーマ「夢馳せよ～挑戦から躍動する北海道～」

このテーマには、北海道の明るい未来という「夢（目標）」を全会員が共有し、その夢を北海道全土へと広げていきたいという願いが込められています。

【カラー版及びバックナンバーの公開】

網走 JC 公式 Web サイトにて、カラー版及びバックナンバーを公開しております。以下の二次元コード（QRコード）、または URL から閲覧することができます。



URL

http://abashiri-jc.com/?page_id=1010